

移転鎮座祭祭文

これの神床を清らかに払い清めて 今し厳かにお遷し申し改めてお鎮まり下さいました くにとこたちのみこと をもたりのみこと くにさづちのみこと つきよみのみこと くもよみのみこと かしこねのみこと たいしょくてんのみこと をふとのべのみこと いざなぎのみこと いざなみのみことなる親神天理王命の御前に慎んで申し上げます

親神様には 片時も休みなく親心深くお働き下さいますお蔭により一同毎日明るく陽気に暮させて頂き洵に御礼の申しようもございません

殊には 市 町 番 号の住居に長年起き伏しして
おりました 家の 人娘は それ／＼独立した世帯を構え 一樣に孫達にも恵まれ 皆幸せに一日々々を送り迎えさせて頂き 親としての喜びをこよなく味わっておりますが 何時しか春秋を重ねて高齢の身となりました 時恰も の許に嫁ぎました長女 が家族一同の協力のもと ここ 市 町 番 号に主人

の名義にて 新築の家屋をお与え頂きましたところ この旬に の両親と一緒に住んで貰い 遅ればせながら身近な世話どりをして 親孝心の道を辿り度いと申し出られました

全くこれに過ぎる喜びはなく 感謝の涙と共に元の親実の親なる親神様を捧持し今日のよき日の只今心新たに鎮座させて頂きました次第でございます

今後は一層親神様を朝に夕に拝し御教えを心の定規とし 世界一列を救けるため どんな節の中も勇んでお通り下された教祖のひながたを偲び 今日の遷座を明日からの飛石として跳躍台として 更に地域社会の人々のため真実の限りを尽くして参りますが どうかこの講話を起点として なされるたすけ一条の道の上にも倍旧のお力添えを賜り 家はもとより隣家に住む 家家族一同も含め人を救けて我が身救かる共存共栄の実が これの周辺に溢れ出て思召下さる陽気ぐらしの輪が広く大きく拡がって参りますようお導きの程を一同と共に慎んで御願ひ申し上げます